

2024年10月20日(日)

吉岡町の地域移行に伴うスポーツ
少年団の受け皿づくりについて
～スポーツ少年団の受け皿は8割以上～

群馬県吉岡町教育委員会

教育長 山口 和良

生涯学習室

社会教育指導員 坂本浩之・奥田尚之

1

日本スポーツ少年団本部長
益子直美さん 視察 R5.11.30



2



吉岡町の紹介①



面積：20.46km²（35市町村の中で33番目）
 大型商業施設もありながら、昔ながらの養蚕住宅も見られ、新しさと伝統が共存している地域



吉岡町の紹介②



吉岡バイパス



駒寄スマートインターチェンジ
駒寄パーキングエリア



おもちゃと人形博物館



道の駅 よしおか温泉

吉岡町の紹介③

年度	人口	世帯数
2010年 (H22)	19,801人	6,530戸
2020年 (R2)	21,792人	7,863戸
2024年 (R6)	22,622人	9,043戸

人口増加率が県内市町村で1位
14年間で約2,800人増加

●吉岡町立小・中学校の児童・生徒数 (R6/5/1時点)

吉岡町立小・中学校	児童・生徒数	計
明治小学校	649名	1450名
駒寄小学校	801名	
吉岡中学校	699名	699名

街の幸福度ランキング 2024(北関東)

順位	昨年	自治体名
1	5	吉岡町
2	1	茨城県守谷市
3	2	邑楽町
4	3	栃木県さくら市
5	4	茨城県つくば市

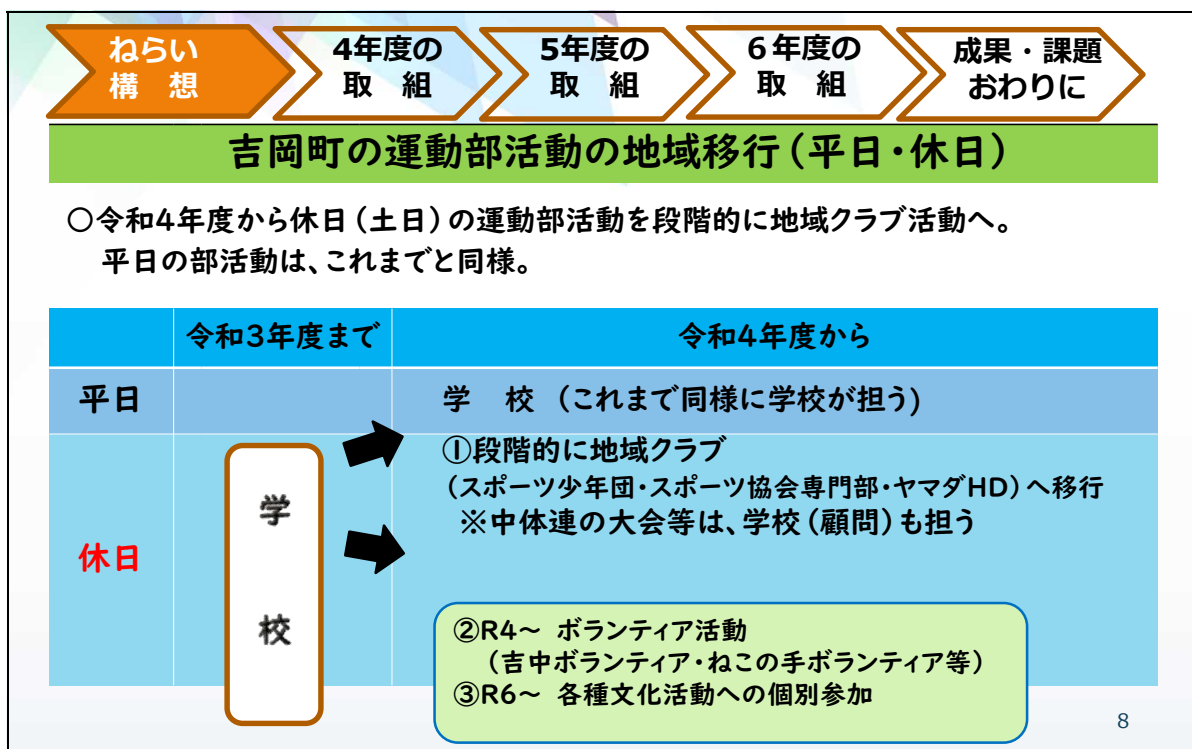
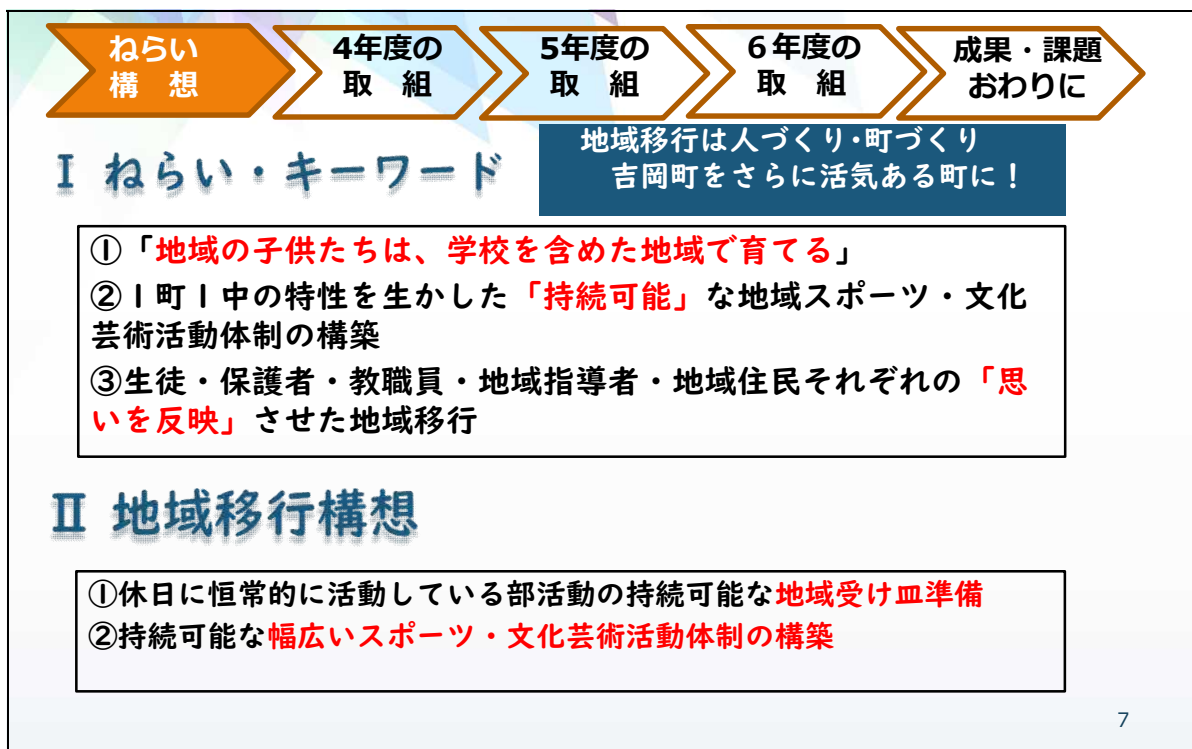
大東建託(東京都港区)は16日、居住満足度調査の「街の幸福度&住み続けたい街ランキング2024(北関東版)」を発表し、吉岡町が街の幸福度(昨年

幸福度住み続けたい街 吉岡が北関東で2冠

5位と住み続けたい街(同4位)の両ランキングで初の1位となった。高崎市や、前橋市のベッドタウンとして人口が増えて新しい住宅供給が続く、車社会の下で

は利便性が高いことなどが評価された。

上毛新聞 (2024/9/19) より



ねらい
構 想

4年度の
取 組

5年度の
取 組

6年度の
取 組

成果・課題
おわりに

①休日部活動の地域受け皿準備

吉岡中学校部活動名	地域受け皿（地域クラブ）
野球部・サッカー部・バスケットボール部・バレーボール部・卓球部・剣道部・柔道部・バドミントン部・ソフトボール部	スポーツ少年団(9/11:82%) ・崇高な理念と組織体制 ・長年の指導実績 ・施設確保や使用料 ・教育委員会との連携 ・金銭的負担 ・資格（必要な資質能力）
ソフトテニス部	スポーツ協会等門部
陸上部	ヤマダホールディングス
吹奏楽部	令和4年度に吉岡町と包括連携協定締結 令和5年度から検討開始

9

ねらい
構 想

4年度の
取 組

5年度の
取 組

6年度の
取 組

成果・課題
おわりに

②幅広いスポーツ・文化芸術活動体制の構築



【町文化協会登録団体に中学生の受入れを要請】



【町スポーツ協会各専門部等に中学生が所属し、地域の大人と一緒に活動】

10

ねらい
構 想

4年度の
取 組

5年度の
取 組

6年度の
取 組

成果・課題
おわりに

4 年度 of 取組

①「吉岡町部活動地域移行検討委員会」組織

- ・ 年間 3 回開催
- ・ 委員 16 名（**地域スポーツ団体関係者【※各スポ少の団長】**、中学校代表、保護者代表、有識者）
- ・ 地域移行の構想や取組、**基本方針**等の検討

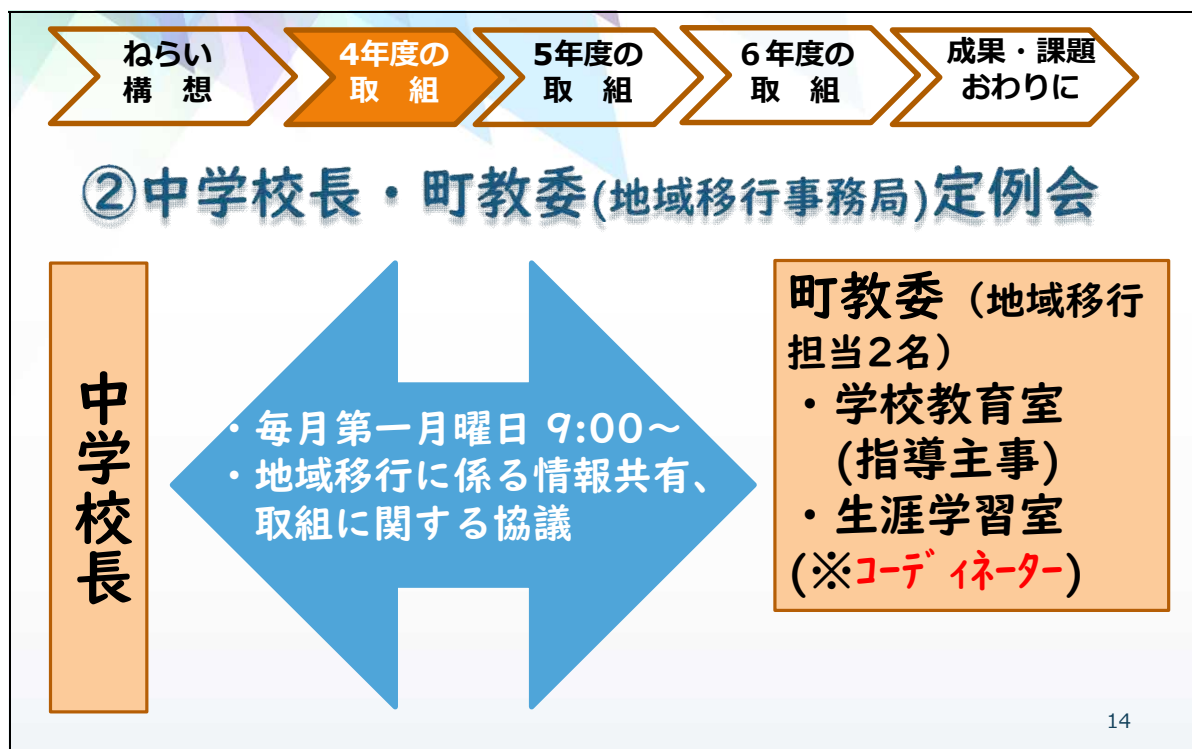


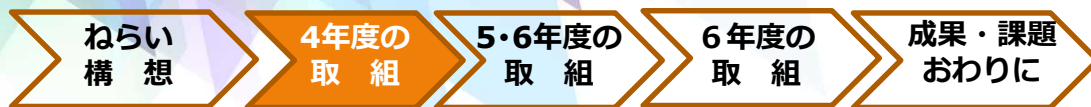
11

	ねらい 構 想	4年度の 取 組	5年度の 取 組	6年度の 取 組	成果・課題 おわりに
	吉岡町休日部活動の段階的な地域移行に係る基本方針				
1	「地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる。」という意識の下、持続可能で多様なスポーツ・文化芸術活動体制を整備する。				
2	学校部活動がこれまで担ってきた教育的意義を継承・発展させ、新たな価値が創出されるような地域移行を推進する。				
3	生徒・保護者・教職員・地域指導者・地域住民、それぞれの思いを反映させた地域移行を推進する。				
4	休日に恒常的に活動している部活動について、地域クラブ活動の運営団体・実施主体を準備し地域移行を進める。 地域クラブ活動の運営団体・実施主体は、※スポーツ少年団を核 にスポーツ協会専門部等をお願いする。				
5	中体連の大会には、「吉岡中学校の部活動」として、参加することを基本とする。				
6	地域クラブの活動時間は、休日のどちらか 1 日 3 時間程度を基本とする。				

12

	ねらい 構 想	4年度の 取 組	5年度の 取 組	6年度の 取 組	成果・課題 おわりに
	吉岡町休日部活動の段階的な地域移行に係る基本方針				
7	スポーツ少年団への地域移行については、 ※現スポーツ少年団内に中学生部門を設ける ことを基本とする。				
8	地域移行の時期については、部活動の現状や競技特性等を考慮して、部活動（競技）ごとに無理のない日程で進める。				
9	地域移行を進める際には、地域指導者・部活動顧問・吉中管理職・事務局等、複数のメンバーで検討を行うことを基本とする。				
10	地域移行を進める際には、保護者の意見を十分考慮するとともに、保護者の積極的な協力を仰ぐ。				
11	文化協会加盟団体と連携して、中学生が地域の文化・芸術活動に参加しやすい体制を構築する。				
12	地域移行に関する情報を広く周知できるよう努力する。（説明会、教育委員会ホームページ、学校便り等）				
	13				





③ 「生徒・保護者アンケート」実施

【時期】 令和4年7月

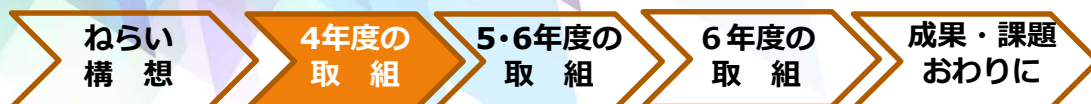
【対象】 吉岡中学校 1・2年生徒

1・2年保護者

【方法】 Googleフォーム

【結果】 次ページ参照

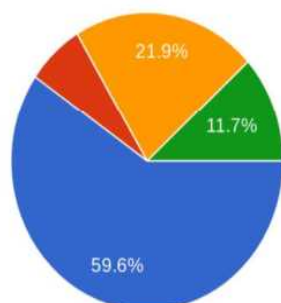
15



③ 「生徒アンケート」結果より

休日の学校部活動を段階的に地域部活動に移行（※...ことをどう思いますか。1つを選んでください。

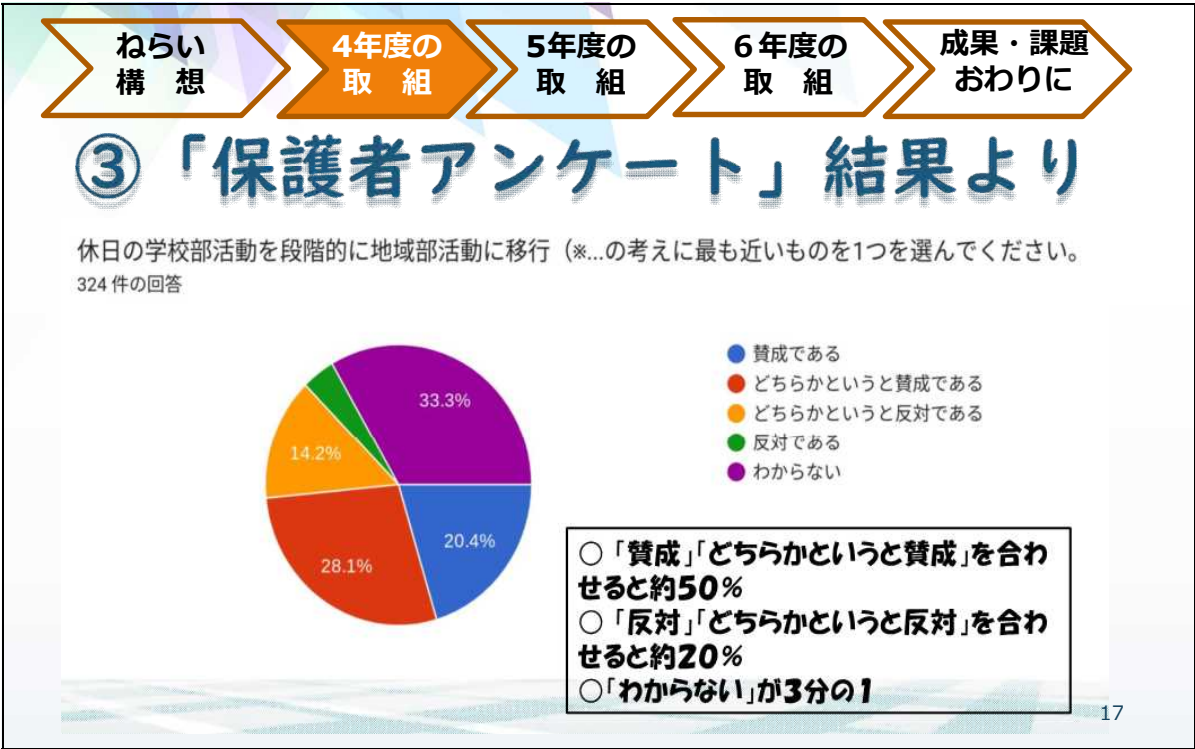
384 件の回答



- 生徒にとっても教員にとってもよい
- 生徒にとってはよいが、教員にとってはよくない
- 生徒にとってはよくないが、教員にとってはよい
- 生徒にとっても教員にとってもよくない

- 生徒・教員のどちらにもよいが約60%
- 生徒にとってよくないをたすと約33%

16



ねらい
構 想

4年度の
取 組

5年度の
取 組

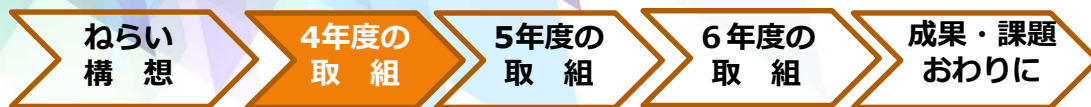
6年度の
取 組

成果・課題
おわりに

休日の部活動の段階的な地域移行に対する「期待」（順位比較）		
回答選択肢	生徒順位	保護者順位
地域の人との交流が増える	1 位	3 位
教員の負担が減り、本来の業務に専念できる	2 位	1 位
休日における活動の選択肢が増える	3 位	2 位

休日の部活動の段階的な地域移行に対する「不安」（順位比較）		
回答選択肢	生徒順位	保護者順位
平日と休日で指導者が代わる場合があること	1 位	2 位
保護者の負担（配車、応援等）	2 位	1 位
不安なことはない	3 位	
金銭面での不安		3 位

18



④ 「中学校部活動顧問」との意見交換

令和4年6月28日

部活動顧問との座談会

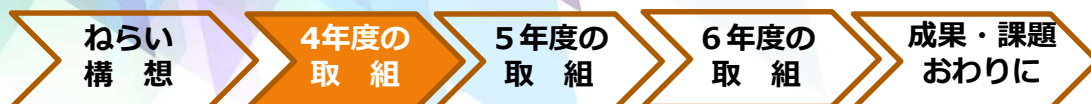


令和4年8月

各顧問と事務局との
部活動別意見交換



19



⑤ 「地域指導者(スポ少代表・スポ協会代表)と顧問との意見交換会」

【期日】 令和4年11月24日

【成果・課題】

- 地域指導者と顧問の繋がりができ、地域移行に向けた課題を共有できた。
- 地域指導者と顧問の地域移行に関する意識・知識の温度差がある。



20

ねらい
構 想

4年度の
取 組

5年度の
取 組

6年度の
取 組

成果・課題
おわりに

⑥「地域クラブ活動（スポ少）」の先行実施

【柔道部】

1学期：月1回、2学期：月2回
3学期：月3回程度

- ・部員ほぼ全員が※**スポ少登録・保険加入。**
- ・**スポ少指導者が部活動指導員、外部指導者を兼ねている。**



21

ねらい
構 想

4年度の
取 組

5年度の
取 組

6年度の
取 組

成果・課題
おわりに

⑥「地域クラブ活動（スポ少）」の先行実施

【剣道部】

1月:月1回、2月:月2回、3月：月3回

- ・**スポ少団長が部活動指導員**
- ・群馬県地域運動部活動推進事業活用→
スポ少登録・保険加入



22

ねらい構想 4年度の取組 5年度の取組 6年度の取組 成果・課題おわりに

⑥「地域クラブ活動」の先行実施
県地域運動部活動推進事業アンケートより

【剣道部員の声】

- 普段とは違う練習やレベルの高い練習ができ、剣道のいろいろな知識を詳しく教えてもらえて良かった。
- 学校外の人との交流ができるし、地域の人に教えてもらえるのは嬉しい。
- 休日と平日で練習内容が変わってしまうのが心配。

23

ねらい構想 4年度の取組 5年度の取組 6年度の取組 成果・課題おわりに

⑥「地域クラブ活動」の先行実施
県地域運動部活動推進事業アンケートより

【剣道部保護者の声】

- 中学校の先生の負担軽減に繋がり、心身ともに余裕が生まれ生徒への指導に生かされるので良い。
- 専門的な指導が受けられ、部員の技術の向上が図れる。
- 活動日や活動時間が増えたり、保護者の負担（配車や金銭面等）が増えないか心配。

24

ねらい 構 想	4年度の 取 組	5年度の 取 組	6年度の 取 組	成果・課題 おわりに
⑦「ヤマダHD陸上教室」開催  ・ 吉岡町とヤマダHDが包括連携協定を締結 ・ 年間3回（10・2・3月）開催 				

25

ねらい 構 想	4年度の 取 組	5年度の 取 組	6年度の 取 組	成果・課題 おわりに
⑦「ヤマダHD陸上教室」開催    ・ 日本のトップ選手から直接指導を受けられて幸せ！ ・ 選手の実技を見て、凄すぎて何も言えない。 ・ 余計な力を入れないところなど、今まで意識したことのない部分が分かった。				

26

ねらい
構 想

4年度の
取 組

5年度の
取 組

6年度の
取 組

成果・課題
おわりに

①推進計画の策定・公表

・ 7月上旬 群馬県推進計画策定
(学校部活動の地域連携及び地域クラブ活動への
移行に向けた推進計画)

・ 8～9月 吉岡町推進計画原案作成

・ 9月29日 第2回地域移行検討委員会で検討

・ 11月 「吉岡町休日部活動の段階的な地域
移行
推進計画」策定・公表

27



吉岡町休日部活動の段階的な地域移行推進計画（令和5年度～7年度）【確定版】

【令和5年11月】

目 的

○ 国や県の方針を受け、「地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる。」の意識の下、地域移行を推進する。

○ 一町一中の特性を生かした「持続可能」な地域スポーツ・文化芸術活動体制の構築を図る。

○ 生徒・保護者・教職員・地域指導者・地域住民それぞれの「思いを反映」させた地域移行の取組を進める。

思いを紡ぎ
未来に繋げる
地域移行（まちづくり）

基本構想

①休日に恒常的に活動している部活動の持続可能な実施主体（地域受け皿）の準備

②持続可能な幅広いスポーツ・文化活動体制の構築

I 吉岡町休日部活動の段階的な地域移行に係る基本方針

① 「地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる。」という意識の下、持続可能で多様なスポーツ・文化芸術活動体制を整備する。

② 学校部活動がこれまで担ってきた教育的意義を継承・発展させ、新たな価値が創出されるような地域移行を推進する。

③ 生徒・保護者・教職員・地域指導者・地域住民、それぞれの思いを反映させた地域移行を推進する。

④ 休日に恒常的に活動している部活動について、地域クラブ活動の運営団体・実施主体を準備し地域移行を進める。地域クラブ活動の運営団体・実施主体は、スポーツ少年団を核にスポーツ協会専門部等をお願いする。

⑤ 中体連の大会には、「吉岡中学校の部活動」として参加することを基本とする。

⑥ 地域クラブの活動時間は、休日のどちらか1日3時間程度を基本とする。

⑦ スポーツ少年団への地域移行については、現スポーツ少年団内に中学生部門を設けることを基本とする。

⑧ 地域移行の時期については、部活動の現状や競技特性等を考慮して、部活動（競技）ごとに無理のない日程で進める。

⑨ 地域移行を進める際には、地域指導者・部活動顧問・吉中管理職・事務局等、複数のメンバーで検討を行うことを基本とする。

⑩ 地域移行を進める際には、保護者の意見を十分考慮するとともに、保護者の積極的な協力を仰ぐ。

⑪ 文化協会加盟団体と連携して、中学生が地域の文化・芸術活動に参加しやすい体制を構築する。

⑫ 地域移行に関する情報を広く周知できるよう努力する。

II 年次目標・スケジュール

令和5年度	令和6年度	令和7年度
4年度に先行実施した部活動に加え、全ての部活動において地域移行に向けた取組を開始する。（月1回等）	年度末までに、複数部活動において、恒常的に休日の部活動を地域クラブ活動へ移行する。	年度末までに、ほとんどの部活動において、恒常的に休日の部活動を地域クラブ活動へ移行する。
○生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しめる機会の確保を進める。		

III 学校部活動から地域クラブ活動への移行主体

休日に恒常的に活動している部活動	地域クラブ活動
① 野球部・サッカー部・バスケット部・バレー部・卓球部・剣道部・柔道部・バドミントン部	スポーツ少年団各団
② ソフトボール部、ソフトテニス部	スポーツ協会専門部
③ 陸上部	ヤマダホールディングス
④ 吹奏楽部	令和5年度から検討

IV 地域移行に向けた重点的な取組

① 吉岡町部活動地域移行検討委員会の定期的な開催。（連携・協働体制の整備）

② 生徒・保護者・地域等に向けた積極的な情報発信。（ホームページ、説明会等）

③ 指導者の確保と資質の向上。（研修会の実施）

④ 保護者等の負担軽減措置。（交付金交付要綱設置）

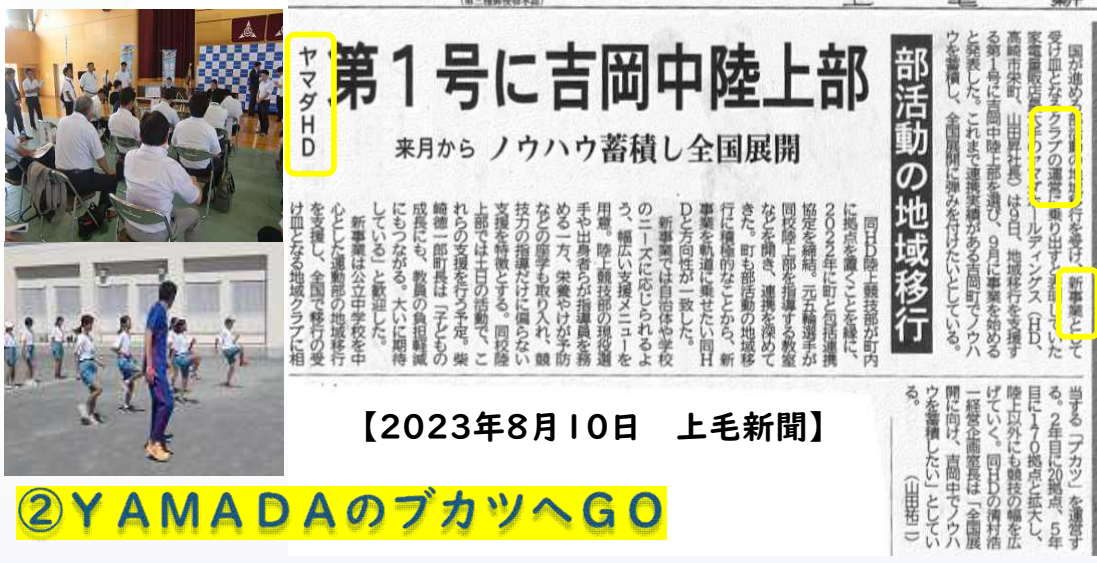
⑤ 生徒及び指導者の事故やトラブルに関する支援体制整備。（保険加入を含む）

28

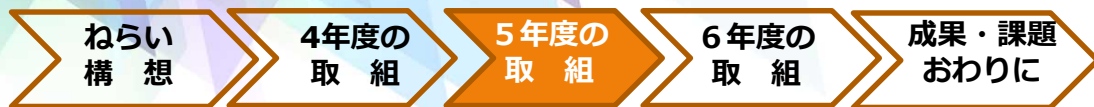
14

ねらい 構 想	4年度の 取 組	5年度の 取 組	6年度の 取 組	成果・課題 おわりに
② 先行実施部活動以外の段階的な地域移行の取組開始				
【令和4年度】 柔道部・剣道部・サッカー部				
【令和5年度】 先行実施部活動以外の部活動				
・新チーム結成後、月1回程度から開始				
【例】 陸上部：ヤマダHLDSへの地域移行完了（10月～） ソフトボール部：月1・2回程度の地域移行開始（10月～） バレーボール部：月1・2回程度の地域移行開始（11月～） 卓球部：月1・2回程度の地域移行開始（12月～） バドミントン部：スポーツ少年への見学・体験会実施、保護者説明（12月）				

29

ねらい 構 想	4年度の 取 組	5年度の 取 組	6年度の 取 組	成果・課題 おわりに
				
【2023年8月10日 上毛新聞】				
② YAMADAのブカツへGO				

30



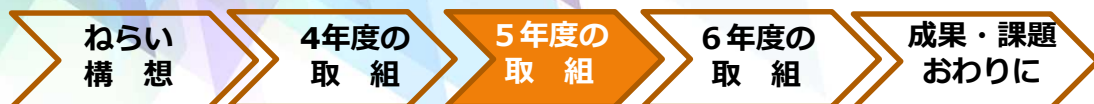
② 先行実施部活動以外の段階的な地域移行の取組開始

【県地域スポーツクラブ活動体制整備事業アンケート結果（生徒）】
（対象部活：卓球部、ソフトボール部、女子バレーボール部）

問：今後の「学校部活動」と「地域スポーツクラブ活動」の実施について

- 平日・休日ともに「学校部活動」がよい 【3%】
- 平日・休日ともに「地域スポーツクラブ活動」がよい 【17%】
- 平日は「学校部活動」
・ 休日は「地域スポーツクラブ活動」がよい（現在の状況） 【78%】
- 平日は「地域スポーツクラブ活動」・休日は「学校部活動」がよい 【0%】
- 無回答 【2%】

31



② 先行実施部活動以外の段階的な地域移行の取組開始

【県地域スポーツクラブ活動体制整備事業アンケート結果（保護者）】
（対象部活：卓球部、ソフトボール部、女子バレーボール部）

問：今後「地域スポーツクラブ活動」が進むことについて

- 積極的に進めた方がよい 【20%】
- どちらかというに進めた方がよい 【67%】
- どちらかというに進めない方がよい 【8%】
- 進めない方がよい 【0%】
- 無回答 【4%】

32

ねらい
構 想
4年度の
取 組
5年度の
取 組
6年度の
取 組
成果・課題
おわりに

5年度の主な取組

③スポーツ指導者向け研修会

【第1回】 令和5年11月14日(火)

講師：木村典代（高崎健康福祉大学教授）
演題：「スポーツ活動をするジュニア選手の食事の在り方」

講師：武井健児氏（ぐんまスポーツ整形外科ゼネラルマネージャー）
演題：「選手・指導者のためのコンディショニングの実際」



ねらい
構 想
4年度の
取 組
5年度の
取 組
6年度の
取 組
成果・課題
おわりに

5年度の主な取組

③スポーツ指導者向け研修会の開催

【第2回】 令和5年12月23日(土)

○講師：茂木祐一氏（ホットコミュニケーションズ代表、国際コーチング連盟認定コーチ）
○演題：「子供のやる気を引き出す指導法」



ねらい 構 想 4年度の 取 組 **5年度の 取 組** 6年度の 取 組 成果・課題 おわりに

5年度の主な取組

③スポーツ指導者向け研修会の開催

【第3回】令和6年2月12日(月・休)

- 第1部：**スポ少指導者**によるバレー部の指導を通じた研修
- 第2部：講演会「子どものやる気を引き出す指導法②」
- 第3部：地域移行に係る座談会



35

ねらい 構 想 4年度の 取 組 **5年度の 取 組** 6年度の 取 組 成果・課題 おわりに

5年度の主な取組

④地域移行に係る ※町交付金交付要綱制定



【生 徒】スポーツ少年団登録料 (@500円)
スポーツ安全保険料 (@800円) 等

【指導者】資格取得 (スタートコーチは@17,300円)
資格更新費用 (@10,000円) 等
→R5【取得1名・更新8名】

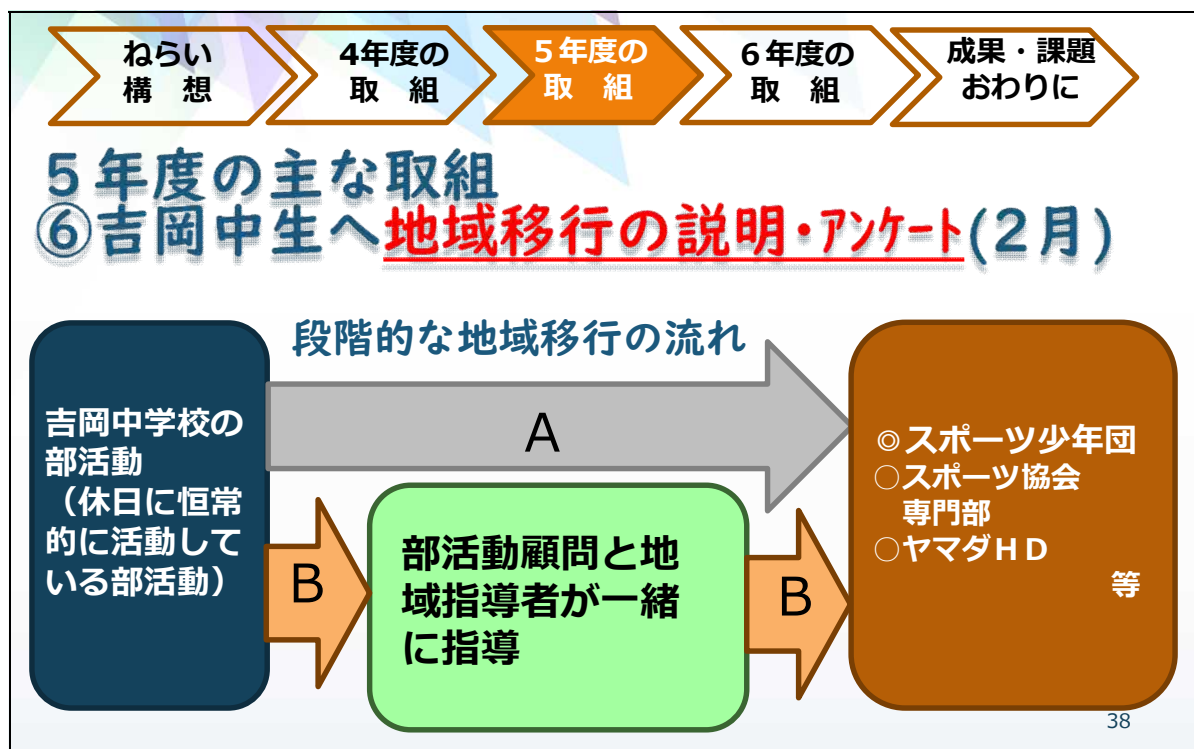
36

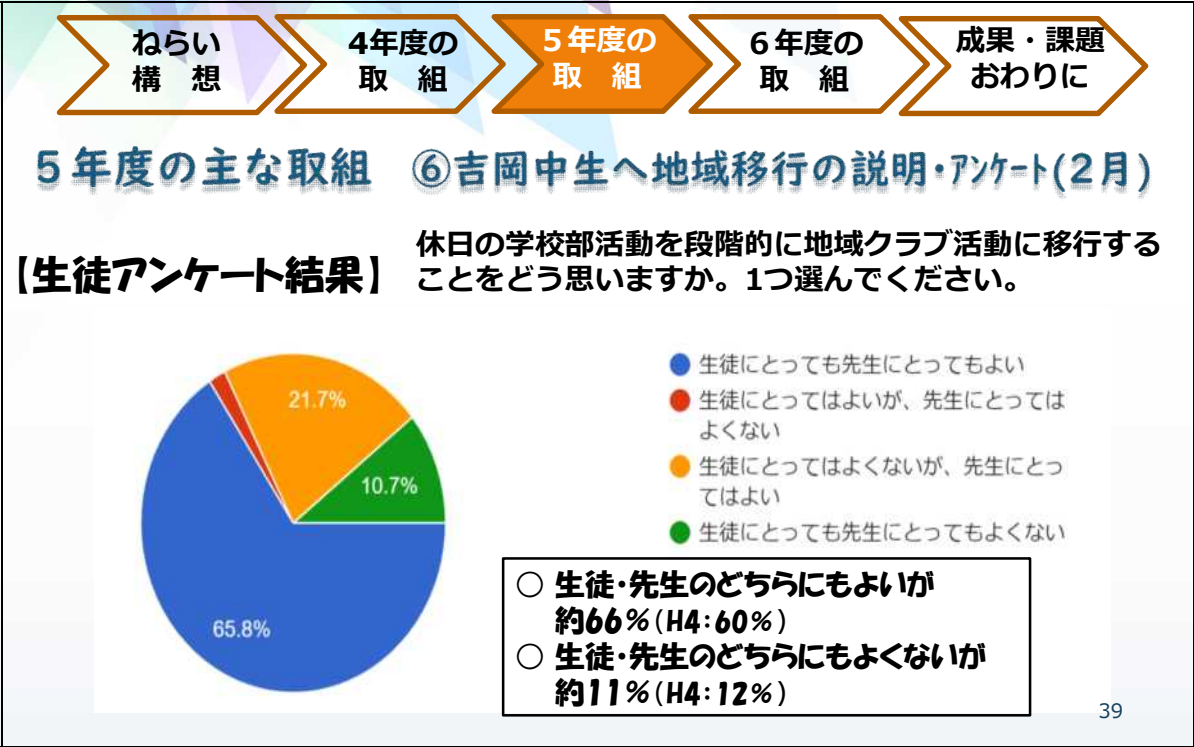
ねらい構想 4年度の取組 5年度の取組 6年度の取組 成果・課題おわりに

5年度の主な取組
⑤ 益子直美日本スポーツ少年団本部長との意見交換会

【令和5年11月30日】
 ～益子直美本部長から～

- ・吉岡町では、丁寧な地域移行が進められている。
- ・子供たちの意見を聞く機会を設けているか？
- ・反発する声や議論になった内容はなかったか？



【生徒アンケート結果】**主な質問内容**

- 平日と休日の指導者が変わると、指導内容が変わったり、部活動の成績に影響が出ないか心配。

回 答

- 顧問と地域指導者の連携を密にして、指導内容の足並みをそろえます。また、地域指導者からも指導を受けることにより、部活動がさらに充実することを目指しています。

41

【生徒アンケート結果】**主な質問内容**

- 中体連の選抜チームに入ることにはできるの？

回 答

- 中体連の大会や練習会、選抜チーム練習については、今まで通り参加できます。

42

【生徒アンケート結果】

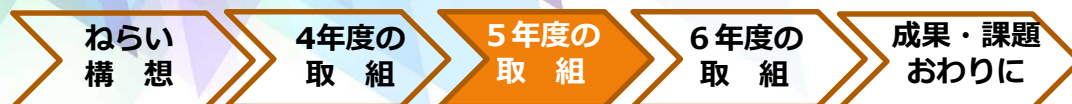
主な質問内容

○地域クラブ活動になると、活動時間は今より増えるの？

回 答

○部活動と同じで、休日どちらか一日3時間程度の練習が基本です。

43



5年度の主な取組

⑦文化協会登録76団体へのアンケート調査(2月)

【ねらい】

- ・大人と子供が共に文化芸術活動に取り組めるような環境作りを目指して

【今後の予定】

- ・中学生受入可能団体一覧表の配布(3月)



44

各種文化活動への個別参加

吉岡中学校生徒の皆さんへ

地域の方と一緒に文化芸術活動を楽しんでみませんか？

吉岡町文化協会団体への参加者募集について

吉岡町教育委員会では、「中学生も参加できる幅広いスポーツ・文化芸術活動体制の構築」を目指して、休日部活動の段階的な地域移行の取組を展開しています。この度、吉岡町文化協会に、中学生の受入をお願いしたところ、下記の団体が快く引き受けてくださいました。

つきましては、吉岡中学校生徒の皆さんの吉岡町文化協会各団体への参加募集を行いますので、興味のある方は、下記問合せ先に連絡をしてください。多くの中学生の参加をお待ちしています。

【問合せ先】吉岡町教育委員会生涯学習室（担当：飯塚・坂本・金子） 電話：54-1054

No.	団体名	ジャンル	活動日・時間	場所	中学生会費
1	吉岡町歴史散歩の会	歴史	不定期（月か火の夜）	文化センター	未定
2	吉岡町写真愛好会	写真	不定期	文化センター	未定
3	絵手紙愛好会	絵手紙	第3土曜 14:00～16:00	文化センター	未定
4	吉岡町歌謡クラブ （斉藤歌謡教室）	歌謡	火曜 19:00～21:00	斉藤歌謡教室 スタジオ	月500円
5	薫英荘 トーンチャイムクラブ	トーン チャイム	不定期	薫英荘内	無料
6	よしオカリナ	オカリナ	第1・3金曜 18:30～21:15	文化センター	必要に応じて
7	吉岡ハーモニカクラブ	ハーモニカ	火曜、19:30～21:30	文化センター	未定
8	吉岡町吟剣詩舞道会 （蘭陽会吉岡教室）	詩舞	第3月曜 19:00～21:00	蘭陽館	未定
9	大蔵獅子舞保存会	獅子舞	不定期、木曜 18:30 土曜 17:00	大蔵公会堂	未定
10	下八幡宮 獅子舞保存会	獅子舞	3～6・9・10月の日曜 19:00～20:00	下八幡公会堂	無料
11	清原獅子舞保存会	獅子舞	2・3・7・10月の日曜 13:30～14:30	児童館	無料
12	漆原東八木節保存会 日桜組	八木節	第1・3金曜 19:30～21:00	漆原中央 住民センター	無料
13	上野田八木節保存会	八木節	第2・4金曜、19:00～	上野田集落センター	無料
14	上州吉岡船尾太鼓	和太鼓	不定期木曜 19:30～21:00	文化センター	無料
15	漆原西音頭保存会	踊り	毎月第2土曜、14:00～ 15:00 & イベント前	漆原 文化センター	無料
16	吉岡町囲碁将棋 同好会	囲碁将棋	毎週日曜 10:00～ 16:00（祝日の場合あり）	文化センター	無料
17	ミズキヨガザークル	ヨガ	金曜、19:30～21:00	文化センター	1回200円

45

ねらい
構 想

4年度の
取 組

5年度の
取 組

6年度の
取 組

成果・課題
おわりに

6年度の主な取組

①部活動保護者代表者へ地域移行の説明

【令和6年9月6日（金）】

- 学校より
 - ・中体連新人大会終了～卒業式
- コディネーターより
 - ・第2土・日曜日の地域移行は
ほぼ完了！
（※バスケ部は見つからず）

平日の朝練習
第2土曜・日曜日

原則
部活動なし

46

ねらい
構 想

4年度の
取 組

5年度の
取 組

6年度の
取 組

成果・課題
おわりに

6年度の主な取組

②兼職兼業制度の制定

教師の兼職兼業に関する必要な手続き（要綱）の制定（9月）

- 群馬県では初めての取組
- 他県の先行事例を参考に
- 県健康体育課を通して学校人
事
課の了解を得て

吉岡町立学校教職員の皆様へ

令和6年9月 吉岡町教育委員会

地域クラブ活動に従事する場合の兼職兼業について

吉岡町では、令和5年9月に策定された「吉岡町体育部活動の段階的な地域移行推進計画」をもとに、段階的に部活動の地域移行を開始しています。

これにより、部活動開始後に地域クラブ活動への従事を希望する場合は、吉岡町教育委員会の地域クラブ活動「兼職兼業の取組」が必須となります。地域クラブ活動への従事を希望する場合は、校長に相談・了解を得た上で申請を行ってください。

※無償又は従価費等の実費弁償の範囲内のみで実施する場合は、許可は不要です。

地域クラブ活動に従事する際の流れ

許可の基準

兼職兼業の許可は申請の内容が本務である学校の職務遂行に支障を生じず、かつ教員の職の信譽を傷つけたり健康に悪影響を与えるものでないこと。

また、申請者の心身の健康の確保に支障を及ぼすおそれがない場合に許可されます。

◆「時間外活動等時間」と地域団体における「労働時間」の両方が5時間以内であることを要する。

ただし、45時間を超えることが想定される場合は、管理職や教育委員会に事前に相談して判断をする。

※ 公立学校の教育職員の業務量の適切な管理その他の教育職員の職務を監督する教育委員会が教育職員の健康及び福祉の確保を図るために課すべき措置に関する指針（令和2年文科省告示第1号）に規定。

地域クラブ活動に従事する場合のその他の留意点

◆ 指導中に事故があった場合に備えて

①事故が発生した場合の責任主体は、学校ではなく、地域団体や大会の主催者が責任を負うことになり、事故等は備えた保険に地域団体や大会の主催者が加入しているが確認してください。

②職員本人に事故があった場合は、傷害賠償等の取組については、基本的に地域団体との雇用関係において対応がなされるものです。当該団体等に加入して一任した保険に加入しているか、加入していなければ個人で適切な保険に加入してください。

（参考） 文部科学省通知
○公立学校の教職等が地域クラブ活動に従事する場合の兼職兼業について（令和5年1月30日）
○「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について」を受けた公立学校の教職等の兼職兼業の取組
等について（令和5年2月17日）

47

ねらい
構 想

4年度の
取 組

5年度の
取 組

6年度の
取 組

成果・課題
おわりに

6年度の主な取組

③吹奏楽部の地域移行準備

課題1 休日は警備が入っていて、教師以外校舎に入れない。
課題2 練習場所の移動＝楽器の移動

中学校舎セキュリティの改修

- 校舎の警備体制を改修（管理BOXの増設）
- 吹奏楽部が使う教室の警備を外務指導者が解除できるようにした

学校での
休日練習 OK!

48

24

休日活動している部活動から地域クラブ活動への段階的な移行						
	競技種目		地域クラブ活動（●恒常的に移行・▲月に1・2回程度移行）			
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
1	柔道	男女	▲1学期1回/月、2学期2回/月、3学期3回/月	●4月～スポーツ少年団（小中合同）	●スポーツ少年団（小中合同）	
2	剣道	男女	▲1回/1月、2回/2月、4回/3月	●4月～スポーツ少年団（小中合同）	●スポーツ少年団（小中合同）	
3	サッカー	男	▲3学期1回/月（スポーツ少年団）		外部指導者2名→▲新人戦後1回/月	
4	陸上	男女	ヤマダ陸上教室 3回/年	●10月～ヤマダHLDS	●ヤマダHLDS	
5	ソフトボール	女		▲10月～1・2回/月（スポーツ協会）	▲1・2回/月スポーツ少年団（中）	
6	バドミントン	女		▲12月見学・体験・保護者説明会	●4月～スポーツ少年団（小中合同）	
7	卓球	女		▲10月～1・2回/月スポーツ少年団（中）	▲1・2回/月スポーツ少年団（中）	
8		男		▲10月～1・2回/月スポーツ少年団（中）	▲1・2回/月スポーツ少年団（中）	
9	バレーボール	女		▲12月～1・2回/月スポーツ少年団（中）	▲1・2回/月スポーツ少年団（中）	
10		男			▲8月～1・2回/月スポーツ少年団（中）	
11	野球	男			外部指導者1名 →▲新人戦後1回/月	
12	ソフトテニス	女			外部指導者1名 →▲新人戦後1回/月	
13		男			外部指導者1名 →▲新人戦後1回/月	
14	バスケットボール	女			スポ少と交渉中 →▲新人戦後1回/月 （顧問が兼職兼業）	
15		男				
16	吹奏楽部	男女			今年度内にセキュリティ整備設置 → 校舎内にて地域クラブ指導者の指導が可能	49

現在の吉岡中学校（部員数・指導者数）						
			■ 土日活動している部 16部活	■ 指導者数 22名 （現職教員0名）	※R6.9.3現在	
	柔道	剣道	サッカー	陸上	ソフトボール	バドミントン
活動の様子						
部員数	女子(①4②2計6名) 男子(①5②3計8名)	女子(①3②5計8名) 男子(①7②0計7名)	男子(①19②11計30名)	女子(①5②8計13名) 男子(①11②11計22名)	女子(①6②7計13名)	女子(①15②10計25名)
合計	14名(女6名、男8名)	15名(女8名、男7名)	男30名	35名(女13名、男22名)	女13名	女25名
外部指導者数 →地域クラブ 指導者へ	2名	1名	2名(R6.5～)	2名	2名	4名
	卓球(男・女)	バレーボール(男・女)	野球	ソフトテニス(男・女)	バスケットボール (男・女)	吹奏楽部
活動の様子						
部員数	女子(①6②8計14名) 男子(6②13計19名)	女子(①13②6計19名) 男子(①13②12計25名)	男子(①7②14計21名)	女子(①13②10計23名) 男子(①9②13計22名)	女子(①8②9計17名) 男子(①8②8計16名)	①26名②27名③26名 計79名
合計	31名(女14名、男19名)	44名(女19名、男25名)	男21名	45名(女23名、男22名)	33名(女17名、男16名)	79名(1～3年生)
外部指導者数 →地域クラブ 指導者へ	1名	バレー女2名 (1名R6.9～) バレー男1名	1名(R6.8～)	テニス女1名(R6.8～) テニス男1名(R6.9～)		2名
兼職兼業1名 R6.10～						

ねらい構想 4年度の取組 5年度の取組 6年度の取組 成果・課題おわりに



子どもの学びの場を核とした地域作り

地域ボランティアによる 小学生の放課後見守り教室

51

ねらい構想 4年度の取組 5年度の取組 6年度の取組 成果・課題おわりに

地域スポーツ活動の実施における課題

【吉岡町】 ・地域住民との交流が深まる ・地域の活性化 ・未来の担い手育成	【指導面】 ・専門的な指導が受けられる ・指導資格の取得 ・文化協会の団体受入
【環境面】 ・多くのスポ少が協力 ・町の交付金制度充実 ・教師の負担軽減	【子ども】 ・吉岡愛、愛校心の育成 ・居場所づくり ・スポーツの継続

成果

52



ねらい構想 → 4年度の取組 → 5年度の取組 → 6年度の取組 → 成果・課題おわりに

地域移行を人づくり・町づくりのチャンスと捉え

- 「**地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる**」
- 「**持続可能**」な新体制の構築
- それぞれの「**思いを反映**」させた地域移行

吉岡町をさらに活気ある町に！

【吉岡中男子バレー部と町スポーツ協会バレー部との交流（毎月第二土曜日午後）】

54

発表の場を
いただき
ありがとう
ございました

地域移行に関する
意見交換を
させていただければ
ありがたいです

町のシンボル：船尾滝



町の木：いちよう



町の花：菊



町の鳥：ひばり



55